

IV 使用した調査票

【第15回くすりと製薬産業に関する生活者意識調査 質問項目】

調査期間：2021年7月20日～25日 冊子発刊：2021年11月

お宅には病院・診療所(医院)、薬局や製薬会社に勤めている方がいらっしゃいますか。

(ひとつだけ)【必須】

いない

いる

最初に、あなたご自身のことについてお伺いします。

調査結果を分析するために使用いたしますので、よろしく願いいたします。

F1. あなたの性別は。

(ひとつだけ)【必須】

1. 男

2. 女

3. 無回答

F2. あなたの年齢は。

(ひとつだけ)【必須】

20代

30代

40代

50代

60代

70代以上

F3. あなたのご職業は。

(ひとつだけ)【必須】

自営業・家族従業員

1. 農林漁業

2. 商工・サービス業

3. 自由業

勤め人

4. 経営・管理職

5. 専門技術職・教員

6. 事務職

7. 労務職

- 8. 販売・サービス職
- 9. パート・アルバイト
- その他**
- 10. 専業主婦
- 11. 学生
- 12. 年金・恩給生活者
- 13. その他

F4. 現在一緒に住んでいるご家族の構成は。

(ひとつだけ)【必須】

- 1. 1人住まい世帯
- 2. 夫婦だけの世帯
- 3. 親と子の2世代世帯
- 4. 親と子と孫の3世代世帯
- 5. その他 ※記入欄

F5. ご自分の健康状態は。

(ひとつだけ)【必須】

- 1. 非常に健康
- 2. まあ健康(普通)
- 3. あまり健康でない
- 4. 健康でない

F6. あなたがお住まいの都道府県についてお知らせください。

(ひとつだけ)【必須】

回答を選択してください ※各都道府県名を選択するプルダウンとなっています

受診経験についてお伺いします。

問1. 病院や診療所(医院)の受診経験についてお伺いします(歯科や産科などは除く)。

(1) あなたは、この3年間にお医者さんにかかったこと(通院したこと)がありますか。

(ひとつだけ)【必須】

- ある
- ない

(2) あなたは、この5年間に入院したことがありますか。

(ひとつだけ)【必須】

- ある
- ない

ここからの質問は病院や診療所（医院）および調剤薬局（処方された薬を受け取る薬局）で処方される薬についてお伺いします。なお、ここでいう薬には、薬局・薬店等で自由に購入できる一般用医薬品（OTC 医薬品）は含みません。

問2. あなたは、これまでに病院や診療所（医院）、調剤薬局で処方された薬を飲んだ（使用した）ことがありますか。

（ひとつだけ）【必須】

ある

ない

問3. あなたが、これまで処方された薬をもらったときに、医師や薬剤師はその薬について説明してくれましたか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 必ず説明してくれた
2. 説明してくれたことが多い
3. 説明してくれなかったことが多い
4. ほとんど説明してくれなかった

問3-1. どのようなことを説明してくれましたか。

（いくつでも）【必須】

1. 薬の種類・成分・特長
2. 薬の名前
3. 薬のメーカー名
4. 薬の効能・効果
5. 薬の服用方法
6. 薬の副作用
7. 薬の飲み合わせの注意
8. 薬の保管方法
9. ジェネリック医薬品に関する情報
10. その他 ※記入欄

問4. では、あなた自身は、これまで処方された薬をもらったときに、医師や薬剤師に質問していましたか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 必ず質問していた
2. 質問したことが多い
3. 質問しなかったことが多い
4. 全く質問していなかった

問4-1. 質問の内容は主にどんなことでしたか。

(いくつでも)【必須】

1. 薬の種類・成分・特長
2. 薬の名前
3. 薬のメーカー名
4. 薬の効能・効果
5. 薬の服用方法
6. 薬の副作用
7. 薬の飲み合わせの注意
8. 薬の保管方法
9. ジェネリック医薬品について
10. その他 ※記入欄

問4-2. 質問しなかった理由を次の中から選んでください。

(いくつでも)【必須】

1. 聞いてもわからないので
2. 何となく聞きにくいので
3. 病院や薬局で作った説明書をもらったので
4. 十分説明してくれるので
5. 医師や薬剤師を信頼している
6. 聞かなくてもわかっている
7. その他 ※記入欄

問5. あなたは処方された薬についての医師や薬剤師の説明に満足していますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. とても満足している
2. まあ満足している
3. やや不満である
4. 不満である

問6. あなたには、処方された薬について、気軽に相談できる薬局(かかりつけの薬局)がありますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. ある
2. ない
3. どちらとも言えない

問6-1 あなたは『おくすり手帳』を持っていますか？

(ひとつだけ)【必須】

1. 持っている
2. 持っていないが、見聞きしたことはある
3. 持っていないし、見聞きしたこともない

問7. あなたが利用されている調剤薬局に対して何かご要望はありますか。

あなたの自由な意見をお聞かせください。

※意見記入欄

問8. あなたは、処方された薬のメーカー(製薬会社)名を知りたいと思いましたか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 思った
2. 思わなかった

問8-1. 知りたいと思ったのはなぜですか。

(いくつでも)【必須】

1. 知っている と安心だから
2. 信頼できないメーカー(製薬会社)があるから
3. 副作用が起きた時のために知っておきたいから
4. 問い合わせ先を知りたいから
5. その他 ※記入欄

問9. あなたは、処方された薬のメーカー(製薬会社)名をどの程度ご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 全て知っている
2. 大体知っている
3. 多少知っている
4. 全く知らない

問9-1. あなたは、処方された薬のメーカー(製薬会社)名を、どのようにして知りましたか。

(いくつでも)【必須】

1. 医師に聞いて
2. 看護師に聞いて
3. 病院や診療所(医院)の薬剤師に聞いて
4. 院外にある調剤薬局の薬剤師に聞いて
5. 薬の包装にある製薬会社のマークで
6. 薬についての本で調べて

7. インターネットで調べて
8. 新聞・雑誌などの報道を通じて
9. その他 ※記入欄

問10. 薬には「新薬(先発医薬品)」と、その特許権が切れたあとに販売される「ジェネリック医薬品(後発医薬品)」があることを、あなたはご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 知っている
2. 知らない

問10-1. あなたは処方された薬が「新薬(先発医薬品)」か「ジェネリック医薬品(後発医薬品)」かをご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 知っている
2. 知らない

問10-2. あなたが処方される薬を選べるとしたら、「新薬(先発医薬品)」と「ジェネリック医薬品(後発医薬品)」のどちらを選びますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 新薬(先発医薬品)
2. ジェネリック医薬品(後発医薬品)
3. 医師・薬剤師にまかせる
4. わからない

問10-3. あなたが、その薬を選ぶのはどのような理由からですか。

(いくつでも)【必須】

1. 品質
2. 信頼
3. 価格
4. ブランド品
5. 宣伝・広告
6. その他 ※記入欄
7. 何となく・特に理由はない

問11. あなたは、処方された薬を、医師や薬剤師の指示どおりに飲んでいますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 指示どおり飲んでる
2. まあ指示どおり飲んでる

3. あまり指示どおりには飲まない
4. 指示どおり飲まない

問12. あなたは、処方された薬を飲むとき、「副作用」のことをどの程度気にかけていますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 非常に気にしている
2. まあ気にしている
3. あまり気にしていない
4. 全く気にしていない

問13. あなたは、処方された薬を飲んで、「副作用と思われる症状」を経験したことがありますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 時々ある
2. 1~2度ある
3. ない

問13-1. その時、あなたは医師や薬剤師に相談しましたか。

(いくつでも)【必須】

1. 医師に相談したことがある
2. 薬剤師に相談したことがある
3. どちらにも相談しなかった

問14. あなたは、これまで処方された薬について、次のような飲み方をしたことがありますか。

(いくつでも)【必須】

1. 錠剤をかみ砕いて飲んだことがある
2. カプセル剤の中身を出して飲んだことがある
3. 前回飲み忘れた分を、次回に合わせて一緒に飲んだことがある
4. 指示された回数どおりに飲まなかったことがある
5. 薬をもらいに行くことができずに飲まなかったことがある
6. 錠剤やカプセル剤を水なしで、そのまま飲んだことがある
7. ジュースや牛乳などで飲んだことがある
8. 自分の判断で、薬の服用量を加減して飲んだことがある
9. 自分の判断で、薬の種類を減らして飲んだことがある
10. 自分の判断で、市販の薬をあわせて飲んだことがある
11. 症状がよくなったので、自分の判断で服用を中止したことがある
12. 前と同じ症状が出たので、前にもらって残っていた薬を飲んだことがある
13. 他人が処方してもらった薬を、症状が同じなので飲んだことがある
14. 家族など身近な人に同じ症状の人がいたので、自分の薬を与えて飲ませたことがある

15. 上記1～14のようなことは1つもない

問14-1. あなたは処方された薬の値段について意識したことはありますか。あなたのお考えに最も近いものを選んでください。

(ひとつだけ)【必須】

1. 意識したことはない。
2. 高いと感じることがある。
3. 妥当な値段だと感じている（適正であり高いと思ったことはない）
4. 安いと感じることがある。
5. その他 ※記入欄

問14-2. あなたが、そのように思われる理由はどのようなことからですか。自由にお書きください。

※意見記入欄

問14-3. あなたは処方される薬の値段がどのように決まるかご存じですか

(ひとつだけ)【必須】

1. 一般用医薬品（大衆薬）と同様、メーカーが希望小売価格を出し、販売者（調剤薬局など）が決めている。
2. 処方される薬の値段は公定価格であり、国が決める。
3. 知らない。
4. その他 ※記入欄

問14-4. あなたは、年間の費用が何百万円、何千万円もするような高額な薬剤が使えるようになったとのニュースに接した時、どのような考えをお持ちになりますか。あなたのお考えに最も近いものを選んでください。

(ひとつだけ)【必須】

1. これまで治療が難しかった疾患を治せるような画期的薬剤は、いくら値段が高くても価値がある。
2. 新薬の開発には膨大な研究開発費が掛かっているのでやむを得ない。
3. いくら画期的な薬剤でも受け入れられない。価格を下げる努力をすべきである。
4. 患者数の少ない希少な疾患もあるので、価格だけでは何とも言えない。
5. その他 ※記入欄

問15. あなたは、「医薬品の適正使用」に関係する次の言葉について、ご存じですか。

(それぞれひとつだけ)【必須】

① ポリファーマシー（多剤併用）

- ・知っている ・見聞きしたことはある ・見聞きしたことがない

② AMR（薬剤耐性）

- ・知っている ・見聞きしたことはある ・見聞きしたことがない

③ 残薬問題

- ・知っている
- ・見聞きしたことはある
- ・見聞きしたことがない

問15-1. あなたは、次の①～③の言葉とその意味を読んで、どう思いましたか。

(それぞれひとつだけ) 【必須】

① ポリファーマシー (多剤併用)

患者さんに必要以上にお薬が投与されている、あるいは不必要なお薬が処方されている状態をいう。複数の医療機関を受診しお薬を処方されながら、「おくすり手帳」等を使った服薬の管理が行き届かないことで発生するケースが多い。

- ・身近な問題として意識している。
- ・知らなかったが重要な問題だと思う。
- ・身近な問題とは感じない。
- ・よく分からない。

② AMR (Antimicrobial Resistance : 薬剤耐性)

抗菌薬 (抗生物質を含む抗菌薬) が適正に使用されないことにより、本来効くはずの抗菌薬が効かない「薬剤耐性菌」が増えつつあり、世界的な脅威になっている問題。この「薬剤耐性菌」が増えると感染症が重症化し、さらには治療手段がなくなり死に至る可能性がある。

- ・身近な問題として意識している。
- ・知らなかったが重要な問題だと思う。
- ・身近な問題とは感じない。
- ・よく分からない。

③ 残薬問題

患者さんが多種類の薬剤を処方された場合に適切に服用できずに、薬が自宅内に残ったままになっている状態。患者さんが自己の判断で薬を取捨選択する、あるいは飲み残しや飲み忘れにより服用されず残ってしまうケースが考えられる。適切な服薬にならず、症状が悪化し、さらに薬が増える悪循環に陥ってしまうこともある。

- ・身近な問題として意識している。
- ・知らなかったが重要な問題だと思う。
- ・身近な問題とは感じない。
- ・よく分からない。

問16. 病院や診療所(医院)で処方される薬について、以下のような考え方がありません。

次の(1)～(8)のそれぞれについてあなたの考えをお聞きかせください。

(それぞれひとつずつ)【必須】 ※空欄はチェック欄

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(1) 医師が処方してくれるので安心				
(2) 市販の薬よりもよく効く				
(3) 市販の薬に比べて副作用が強い				
(4) 製薬会社の名前が分からないので何となく不安				
(5) 薬が必要以上に多く使われていると思う				
(6) 薬による思いがけない健康被害を受ける心配がある				
(7) 総合的にみて、病院や診療所(医院)で処方される薬は信頼できる。				
(8) スイッチOTC(薬局・薬店で購入できるようになった処方せん薬)を薬局で購入するよりも、医師に処方される薬の方が安価である。				

問17. あなたはこれまで、処方薬についての知識や情報を、医師や薬剤師以外に、どのようなところから入手していましたか。

(いくつでも)【必須】

1. 新聞
2. 週刊誌などの雑誌
3. 健康専門誌
4. テレビ、ラジオ
5. 書籍
6. 講演会や公開講座など
7. インターネット(ウェブサイト)
8. 製薬会社のパンフレットや冊子
9. 製薬会社へ電話などで問い合わせる
10. その他 ※記入欄
11. 特に入手していない

問17-1. あなたが利用したインターネットの情報は、どこのホームページ(ウェブサイト)から入手したものでですか。

(いくつでも)【必須】

1. 製薬会社
2. 製薬産業の業界団体
3. 薬剤師会
4. 医師会、学会
5. 患者団体
6. 病院、診療所(医院)
7. 国や国の機関、自治体など公的機関
8. マスメディアが運営する医療情報サイト
9. 民間の情報サイト
10. 個人 (FacebookやLINE、Twitter等SNSからの情報も含む)
11. その他 ※記入欄

問17-2. 製薬会社ではくすり相談窓口を設けていますが、ご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

- ・知っている
- ・知らない

問17-3. あなたは、どこでくすり相談窓口を知りましたか。

(いくつでも)【必須】

- ・ 医師・薬剤師
- ・ インターネット
- ・ リーフレット
- ・ 電話番号案内
- ・ 公的機関
- ・ 書籍
- ・ その他

問17-4. くすり相談窓口を実際に利用されたことはありますか。

(ひとつだけ)【必須】

- ・ 利用したことがある
- ・ 利用したことがない

問17-5. どうしてくすり相談窓口へ電話されたのですか。

(いくつでも)【必須】

- ・ くすりに関しては製薬会社が十分情報を持っているから
- ・ 医師・薬剤師の情報が十分でないから
- ・ 医師・薬剤師に聞きにくいから
- ・ その他

問17-6. くすり相談窓口へはどんな問い合わせをされますか。

(いくつでも)【必須】

- ・成分・特徴
- ・効能・効果
- ・服用方法
- ・副作用
- ・飲み合わせの注意
- ・保管方法
- ・使用期限
- ・その他

問17-7. くすり相談窓口の対応に満足されましたか。

(ひとつだけ)【必須】

- ・とても満足
- ・まあ満足
- ・やや不満
- ・不満

問18. あなたは、処方される薬についてのどのような知識や情報を入手したいと思いますか。

(いくつでも)【必須】

1. 薬の種類・成分・特長
2. 薬の名前
3. 薬のメーカー名
4. 薬の効能・効果
5. 薬の服用方法
6. 薬の副作用
7. 薬の飲み合わせの注意
8. 薬の保管方法
9. ジェネリック医薬品に関する情報
10. その他 ※記入欄
11. 特にない

問19. 生命の尊重と個人の尊厳にもとづき、患者が主体となって様々な情報に基づいて自らの判断で治療法を選択できる「患者参加型医療」について、あなたはご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 知っている
2. ある程度知っている
3. 「患者参加型医療」という言葉は知っている
4. ほとんど知らない

問20. あなたは、患者や家族の立場として、「患者参加型医療」には、どのようなことが必要だと思いますか。

(いくつでも)【必須】

1. 診療情報(カルテ)を患者に開示する
2. 医師および薬剤師が疾患や治療法の情報を説明し、患者側がそれを選択する
3. 医師、薬剤師、製薬会社が医薬品や副作用の情報を提供する
4. 患者が医療(疾患や治療)知識を身に付ける

5. 患者が医師や看護師、薬剤師と話しやすい環境をつくる
6. インフォームド・コンセント(説明を受けて治療方法に合意する)を徹底する
7. インフォームド・チョイス(説明を受けて治療方法を選択する)を徹底する
8. セカンドオピニオン(診断、治療方法などについて、主治医以外の医師に意見や助言を求めること)を受けやすくする
9. 患者に医療情報を提供できる施設をつくる
10. その他 ※記入欄
11. 特に必要なことはない
12. わからない

以下の質問は、病院や診療所（医院）、調剤薬局で処方される薬を開発・販売している製薬産業や製薬会社についてお伺いします。

問21. 製薬産業のイメージについてお聞かせください。
 次の(1)～(17)のそれぞれについてあなたの考えをお聞かせください。
 (それぞれひとつずつ)【必須】

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(1) 社会的に必要性が高い産業である				
(2) 技術力が高い産業である				
(3) 高収益をあげている産業である				
(4) 将来性がある産業である				
(5) 国際化が進んでいる産業である				
(6) 情報を積極的に提供している産業である				
(7) 消費者の声を聞こうとしている産業である				
(8) 社会貢献に熱心な産業である				
(9) 自然環境を守ることに熱心な産業である				
(10) 経営がしっかりしている産業である				
(11) 子供を就職させたい産業である				
(12) 企業の倫理性が高い産業である				
(13) 研究開発に熱心な産業である				

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(14) 日本における21世紀のリーディング・インダストリー（代表する産業）である。				
(15) 社会的な必要性が低い産業である。				
(16) 情報の提供に消極的な産業である				
(17) 消費者の声が届かない産業である。				

問22. 総合的にみて、あなたは製薬産業を信頼できると思いますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 信頼できると思う
2. まあ信頼できると思う
3. あまり信頼できないと思う
4. 信頼できないと思う

問22-1. あなたが、そのように思われた理由はどのようなことからですか。

自由にお書きください。

【必須】

※意見記入欄

問22-2. あなたは製薬産業に対する信頼性の判断には、どのようなことが影響していると思われますか。

以下の中からあてはまるものをお知らせください。

(いくつでも)【必須】

1. 自分が服用している医師から処方された薬の印象
2. 普段利用している薬局・薬店で購入している薬の印象
3. 家族・知人が服用している医薬品の印象
4. 製薬企業が公表する情報
5. 新薬開発に関する情報
6. 家族・知人から得る情報
7. 医療機関に関するニュース
8. 製薬企業に関するニュース
9. その他製薬産業に関するニュース
10. インターネット検索から得られる情報
11. ネット上の掲示板、口コミサイトから得られる情報
12. Twitter, FacebookなどのSNSから得られる情報

13. テレビドラマや小説などのイメージ
14. その他（具体的に： ）
15. 影響されるものはない

問23. あなたは、製薬産業や製薬会社についての情報を、どのようなところから入手していますか。
（いくつでも）【必須】

1. 新聞の記事で
2. 週刊誌など雑誌の記事で
3. テレビ、ラジオのニュースや番組で
4. 「会社四季報」など書籍で
5. 講演会や公開講座などで
6. 工場や研究施設の見学会で
7. 新聞、雑誌、テレビなどの広告で
8. インターネット（ウェブサイト）で
9. 製薬会社に関係のある人を通じて
10. 医療機関、薬局、薬店を通じて
11. 友人、知人、家族を通じて
12. その他 ※記入欄
13. ほとんど入手しない

問24. 今後、あなたは、製薬会社から薬や製薬産業に関する情報を入手したいと思いますか。
（ひとつだけ）【必須】

1. ぜひ入手したい
2. 機会があれば入手したい
3. 入手したいと思わない

問24-1. あなたは、製薬会社からどのような情報を得たいと思いますか。
次の中からあてはまるものを選んでください。

- （いくつでも）【必須】
1. 自分が処方されている薬の情報
 2. 薬についての基本的知識
 3. 薬の正しい使い方
 4. 新薬開発の新しい動き
 5. 薬価の仕組み（薬の価格について）
 6. 流通の仕組み
 7. 薬の製造方法や品質
 8. 製薬産業の考え方や展望
 9. 製薬会社の業績や経営方針

- 10. 医療制度に関すること
- 11. 製薬会社の社会貢献活動
- 12. 製薬会社の環境問題への対応
- 13. ジェネリック医薬品の情報
- 14. その他 ※記入欄

問25. 製薬会社は日々新薬の研究開発に取り組んでいます。

新薬開発について、あなたはどのようにお考えですか。

次の(1)～(5)のそれぞれについてあなたの考えをお聞かせください。

(それぞれひとつずつ)【必須】

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(1)長い年月や莫大な費用をかけても新薬開発は必要				
(2)製薬会社は、新薬開発になぜ時間や費用がかかるのか、内容を知らせるべき				
(3)欧米などのほうが開発の体制や技術が進んでいるので、日本がやることはない				
(4)十分な治療薬がない疾患に対する治療薬を開発することは社会にとっても意義がある				
(5)資源が少ない日本にとって新薬の開発はこれからも必要である				

問26. 新薬の研究開発にあたっては製薬会社が大学や医療機関等に業務を依頼するなどの産学連携が行われることがあります。その際には製薬会社から大学や医療機関等に対して業務の対価として費用の支払いが発生することがあることについてご存じですか。

(ひとつだけ)【必須】

- 1. よく知っている
- 2. ある程度知っている
- 3. ほとんど知らない

問27. 医療機関等との関係の透明性を確保するため、製薬産業が他産業に先駆けて、医療機関等との産学連携に伴う金銭の支払いについて公開していることをご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

- 1. よく知っている
- 2. ある程度知っている

3. ほとんど知らない

問28. このように、製薬会社が医療機関等との産学連携に伴う金銭の支払いを公開することについて、どうお考えですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 評価できる
2. ある程度評価できる
3. 評価できない
4. わからない

問29. 新薬開発の最終過程で、開発中の薬を患者さんに投与し、有効性や安全性を確認する試験のことを「治験」といいます。あなたは、「治験」についてどの程度、ご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. ある程度知っている
2. 「治験」という言葉は知っている
3. ほとんど知らない

問29-1. あなたは、どこから「治験」のことを知りましたか

(いくつでも)【必須】

1. 広告(新聞やチラシ)
2. ポスター
3. 製薬会社などのホームページ(ウェブサイト)
4. 治験情報サイト
5. その他Webサイト(SNS等含む)
6. 新聞や雑誌の記事
7. テレビ、ラジオの番組
8. 医師の紹介
9. その他 ※記入欄

問30. 「治験」について以下のような意見があります。あなたのお考えに近いと思われるものを、お聞かせください。

(いくつでも)【必須】

1. 「治験」は新薬開発にとって必要不可欠である
2. 「治験」に関心を持っている
3. 開発中の薬を投与するので不安がある
4. 「治験」にともなう副作用などのリスクを説明してもらっているか不安がある
5. 「治験」はまだ一般的に正しく認識されていない
6. 医療機関や製薬会社から「治験」に関する情報がもっとあるとよい

7. その他 ※記入欄

8. わからない

問31. あなたは、「治験」に参加してもよいと思いますか。それとも、参加したくないと患いますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 参加してもよい
2. 参加したくない
3. わからない

問31-1. あなたが「治験」に参加してもよいと思うのはどのような理由からですか。

(いくつでも)【必須】

1. 社会の役に立つ
2. 次の世代のためになる
3. 新しい薬を試すことができる
4. 治療に踏み切るきっかけになる
5. 医療費が安くてすむ
6. その他 ※記入欄
7. 何となく・特に理由はない

問31-2. あなたが「治験」に参加したくないと思うのはどのような理由からですか。

(いくつでも)【必須】

1. 不安がある
2. 副作用等のリスクが怖い
3. 自分が参加しなくても誰かが参加すればいいと思う
4. 個人情報を知られたくない
5. 仕事・プライベートの都合で時間的余裕が無い
6. その他 ※記入欄
7. 何となく・特に理由はない

問32. あなたは今後、製薬産業や製薬会社にどのようなことを期待しますか。

【必須】

※意見記入欄

問33. あなたは、どのような病気に効く薬を作ってほしいと思いますか。

【必須】

※意見記入欄

本調査回答完了